

2020.6.24 (第1版)



第35回 ソフトウェア技術者協会 総会

日時：2020年6月24日(水) 18:00~18:30

場所：Shibuya Hikarie 11F Room C (東京・渋谷)
オンライン (Zoom)

議題：

- 第一号議案 2019年度事業報告
- 第二号議案 2019年度決算報告
- 第三号議案 2020年度事業計画
- 第四号議案 2020年度予算審議
- 第五号議案 役員改選

第一号議案 2019 年度事業報告

例年通り、ソフトウェア・シンポジウム 2019 を開催した（開催場所：熊本市）。その他、フォーラムや各種分科会活動を積極的に行った。

また、国際交流として、以下を企画したが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止となった。

企画：

1. 名称：形式手法と SPARK/Ada に関するワークショップ
日付：2020 年 3 月 26 日～27 日
会場：韓国・ソウル・明洞周辺
2. 名称：第 2 回先端情報技術に関する日本・ミャンマー合同シンポジウム
日付：2020 年 6 月 29 日～30 日、
会場：MICT パーク、ヤンゴン、ミャンマー共和国

情報発信としては、WEB／メールを用いている。なお、SEA MAIL については、SEA MAIL Vol. 19 No. 11-3 を発行した。

・ https://ada.jp/docs/SEA_Mail_19_11_3.pdf

なお、再刊後の一覧については、次を参照方

・ <https://sea.jp/blog/category/seamail/>

幹事会、支部活動、SIG 活動などにおいて、リモートで参加できる環境を提供するために、Zoom（Charge Name: Standard Pro Annual, Quantity:1）を購入し、活用した。

決 算 報 告 書

(第 34 期)

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

ソフトウェア技術者協会

電話： - - -

貸借対照表

令和 2年 3月31日 現在

ソフトウェア技術者協会

(単位： 円)

資産の部

【流動資産】

現金及び預金	6,242,743	
流動資産合計		6,242,743
資産の部合計		6,242,743

負債の部

【流動負債】

買掛金	2,640	
流動負債合計		2,640
負債の部合計		2,640

純資産の部

【株主資本】

利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	6,240,103	
その他利益剰余金合計	6,240,103	
利益剰余金合計	6,240,103	
株主資本合計		6,240,103
純資産の部合計		6,240,103
負債及び純資産合計		6,242,743

損益計算書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

ソフトウェア技術者協会

(単位： 円)

【売上高】

売 上 高	768,000	
売 上 高 合 計		768,000
売 上 総 利 益 金 額		768,000

【販売費及び一般管理費】

販売費及び一般管理費合計		705,421
営 業 利 益 金 額		62,579

【営業外収益】

雑 収 入	53	
営 業 外 収 益 合 計		53
経 常 利 益 金 額		62,632
税引前当期純利益金額		62,632
当 期 純 利 益 金 額		62,632

販売費及び一般管理費内訳書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

ソフトウェア技術者協会

(単位： 円)

旅 費 交 通 費	318,366
通 信 費	162,667
寄 付 金	100,000
雑 費	34,038
会 議 室 費	20,350
支 部 支 援 費	70,000

販売費及び一般管理費合計

705,421

監査報告書（写し）

監査報告書

私たちは、ソフトウェア技術者協会の2019年4月1日から2020年3月31日までの会計年度における会計業務の監査を行いました。


監査の方法については、帳簿ならびに関連書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確さを検討致しました。

その結果、貸借対照表、損益計算書、販売費及び一般管理費内訳書は、会計帳簿の記載金額に基づいて作成され、協会の収支状況及び財政状態を正しく示しており、適法かつ正確であることを認めました。

2020年 6月 21日

ソフトウェア技術者協会

会計監事

杉田義明 
栗松聡

第三号議案 2020年度事業計画

実務を各幹事で分担する運営体制を維持し、より積極的に会の活動を行っていく。また、会員相互のコミュニケーションを促進する。

1. 会員数と会費支払状況

会員：160人

以下内訳

昨年度まで支払済み：121人

昨年度未納：32人

名誉会員：7人

昨年度未納の会員については、継続の確認を行う。

2. 活動計画

(1) フォーラム

毎月開催を目標とする

良質な議論の場としての認知を広げる

会場とZoomによるオンライン開催のハイブリッドで開催する

(2) WEBによる情報発信の強化

支部活動、分科会活動のサイトを整備

(3) 支部（北海道、東北、名古屋、関西、九州、上海）の活性化

年度計画に基づいた活動の実施

(4) イベント

6月 ソフトウェア・シンポジウム2020（オンライン開催）

10月 第34回SEA教育ワークショップ2020

12月 ソフトウェア信頼性研究会第16回ワークショップ

国際会議の企画：

候補1：日本・ミャンマー合同シンポジウム

候補2：形式手法とSPARK/Adaに関するワークショップ

(5) 各分科会（SPIN, SQA, FM, EDU, ENV, SoS）からの情報発信

各分科会のサイトを整備

活動状況の確認と活動計画策定の依頼

- (6) SEA MAIL の電子版の発刊
幹事会で SEA MAIL 発行計画を立案
発行に向けた活動のサポート
- (7) 幹事会
年間 6 回（2 ヶ月に 1 回）開催する

3. 検討事項

- (1) 幹事旅費交通費規定の策定

第四号議案 2020年度予算審議

予算案

自 2020 年 4 月 1 日
至 2021 年 3 月 31 日

支出の部		収入の部	
事務委託費	500,000	新入会費	80,000
印刷費	0	更新会費	800,000
通信費	150,000	賛助会費	100,000
会議費	0	イベント収入	0
旅費支援	350,000	雑収入	1,500
支部・SIG支援費	300,000		
国際活動費	450,000	資産からの繰入	1,150,000
会議室費	300,000		
雑費	50,000		
予備費	31,500		
合計	2,131,500	合計	2,131,500

予算書に関する註記

資産から、115万円を今年度繰り入れ、イベント開催費用とする（対応する支出側は、国際活動費他である）。なお、イベントが具体化し、費用に増減が予定される場合、各支出科目の費用振り分けを変更する案を作成し、幹事会で決議するものとする。

第五号議案 役員改選

役員（案）

代表幹事 小笠原秀人

幹事（五十音順）

安達賢二 荒木啓二郎 石川雅彦 伊藤昌夫 岡本圭史（*）

小川明彦 落水浩一郎 岸田孝一 熊谷 章 栗田太郎

小林 修 小松久美子 酒匂 寛 塩谷和範 杉田義明

鈴木裕信 玉井哲雄 富松篤典 中谷多哉子 中野秀男

中森博晃 中山優紀 奈良隆正 野中 哲 野村行憲

端山 毅 平尾一浩 本多慶匡 三輪 東 宮田一平

諸岡隆司 米島博司

会計監事 乗松 聡

（*） 新任